

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 3 部門第 1 区分  
 【発行日】平成 18 年 3 月 2 日 (2006.3.2)

【公開番号】特開 2003-238122 (P2003-238122A)  
 【公開日】平成 15 年 8 月 27 日 (2003.8.27)  
 【出願番号】特願 2003-29347 (P2003-29347)  
 【国際特許分類】

**C 0 1 B 21/083 (2006.01)**

【 F I 】

C 0 1 B 21/083

【手続補正書】  
 【提出日】平成 18 年 1 月 18 日 (2006.1.18)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】請求項 4  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】

【請求項 4】 前記酸性フッ化アンモニウムは、 $\text{NH}_4\text{M}_y\text{F}_z(\text{HF})_x$  の酸塩基化学量論組成式を有し、ここで、M は元素周期表の第 I A ~ 第 V A 族、第 I B ~ 第 V I I B 族、及び第 V I I I 族又はこれらの混合から成る群から選ばれる金属であり、y は 0 ~ 12 であり、z は 1 ~ 12 であり、そして x は溶解物酸性度値である、請求項 1 記載の方法。

【手続補正 2】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】請求項 13  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】

【請求項 13】 請求項 1 ~ 12 のいずれかに記載された三フッ化窒素の製造装置であって、  
 混合領域、前記混合領域に流体連絡する反応領域、及び生成物の出口を含む反応器、  
 前記反応器の前記混合領域に流体連絡するフッ素ガス供給物の供給手段、  
 前記反応器の前記混合領域に流体連絡する液体酸性フッ化アンモニウム供給物の供給手段、  
 前記反応器の前記混合領域に流体連絡する作動流体蒸気の供給手段、および  
 前記反応器の前記混合領域の上流の前記作動流体蒸気の供給手段に流体連絡して作動可能に配置された少なくとも 1 つのノズル、  
を含む装置。